



温室効果ガス排出量削減！ メンテナンスニュース

第153号
社内学習資料

2026年2月発行

私たちは緊急出動ゼロを目指しています！

事業方針：丁寧な・熱心な作業も技術の一つです！

ディスポーザーを快適に、ご愛用頂くために……、

好評！ ディスポーザー不具合修理は、10年間・ゼロ円でお応えしています。

どこよりも優しい交換価格で、ディスポーザーの普及拡大に貢献致します！！



ディスポーザーに不具合ありませんか？ 下記の状態が一つでも生じていれば交換をご検討ください。



- ディスポーザー内に生ごみが粉碎されず残っている。
- ディスポーザーから白い粉（腐食）が落ちる。
- ディスポーザーが動いたり動かなかったり……。
- 振動や粉碎音が以前よりも大きくなっている。
- ディスポーザーの排水が詰まり気味である。

ディスポーザーは7年から10年が寿命です！

特許満載の優れた フロム製ディスポーザーをお勧め致します！

特徴

- ディスポーザーは生ごみ粉碎を、自分で判断し自動停止します！
- ディスポーザー内を自動で洗浄します。 運転5回に1回は洗浄運転です！
- 「玉ねぎの薄皮・枝豆のさや」も細かく粉碎し、ディスポーザーは詰まりません！



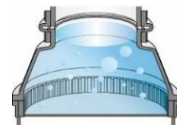
交換窓口



YS-7000L
中容量：1.3L



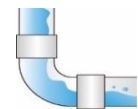
YS-8100
大容量：1.5L



粉碎室に水を溜めて
洗浄、汚れ除去します



一気に排水



粉碎室と排水管・トラップも
洗浄します

ディスポーザーは粉碎終了を感知し自動で停止します！

ディスポーザー粉碎室の自動洗浄は フロムだけ！！

フロム工業製 日本で唯一のディスポーザー専門メーカーです

水物語 No143 豆まきは近所迷惑ではありません、鬼を滅して一年を健康に……！

2月の年中行事といえば「節分」「豆まき」が思い浮かびます。本来節分は立春、立夏、立秋、立冬の前日にあたり季節を分ける意味として4回ありますが旧暦では春を一年の始まりと考え、とくに春の節分を重んじるようになりました。

「豆まき」の風習はもともと中国の邪気払いの宮中行事に由来します。奈良時代に日本に伝来し独自の豆をまく文化に発展していったそうです。季節の変わり目には鬼（邪気、病気、災害）が出るといわれ「魔を滅する（まめ）」豆で追い払うということです。「魔の芽が出ないよう（復活しないよう）」必ず炒った豆を使います。

近年では都心の住宅事情なのか節分に「鬼は外、福は内」の掛け声をすっかり聞かなくなりました。大きな声は近所迷惑で、撒いた豆の後始末はめんどくさい、不衛生ということなのでしょう。時代の移り変わりなのか仕方ない事かもしれません。

豆は年齢+1個を食べると1年健康で過ごせると言われています。私はそんなに食べられる年齢ではありませんが、豆豆しく働いて、働いて、働いて1年無病息災でいたいものです。

参考図書：にっぽんの七十二候 樫出版社



特許

油脂ゼロポンプ槽！HVシステム推進中！
株式会社 クリーンテック サービス東京